

Lion

IWATE

2021.1



332-B 地区アクティビティスローガン

サーバントリーダーを目指し!

地域にインパクトを!!

新年のご挨拶

332-B 地区ガバナー

L. 菊池 徳男 (北上国見 LC)



332-B 地区ライオンズクラブ会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

輝かしい希望に満ちた新年を迎えられた事とお慶び申し上げたい所ですが、昨年来からのコロナ感染症拡大により、不安な落ち着かないいつもと違う新年と成った事と推察致します。

昨年を思い出して見ますと私が2月に第一副地区ガバナーとしてガバナー研修にアメリカ合衆国・セントチャールズに向かいその最中から急にコロナ感染症が増大・拡大し帰国後の2月11日以降に入国制限が始まりました。

一気に拡大傾向となりライオンズクラブのアクティビティ、三陸鉄道エクスカーション・年次大会・複合大会と軒

並み中止となり、さらにガバナー就任となるべくシンガポール国際大会も中止と成りました。

7月からガバナーに就任し、北上キャビネットがスタート致しましたが、思う様に活動が出来ず、キャビネット会議・ガバナー公式訪問も出席ライオンを人数制限し、何とか開催いたしました。

YCE 事業はすべて中止 (1年間) クエスト事業も制限の中、水沢で開催して頂きました。水沢中央ライオンズクラブの皆様有難うございました。

前半期がこの様な形で過ぎましたが、後半もこのコロナ感染症の猛威が衰えず、活動自粛・会合自粛・新年合同例会も軒並み中止となる予定となっております。



こんな現状ですがワクチン開発、そして接種が進みコロナを封じ込める事を期待し前に進みたいと思います。

就任時からお話ししている通り、小さいことでも少人数でも出来ることから地道にアクティビティを見つけ実行を繰り返してほしいと思います。

又、このコロナ禍の影響で献血事業が立ち行かなく成って居ります。昨年までライオンズクラブは献血事業に多大な貢献をして参りました。この実績を基に血液の逼迫を防ぐべく特に若いライオンズ会員のご協力を宜しくお願い致します。

さて、今期の三陸鉄道エクスカッション、そして年次大会については現在どんなに縮小しても予防対策を万全にして

開催したいと考えて居ります。決定次第連絡致します。これについてはご意見をお寄せ願います。

モントリオール国際大会は開催予定で進んでおりますがリモートの可能性が高いようです。

こんな状態の令和3年の幕開けですが会員の皆様には感染症対策をしっかりとし、向こう1年を実のある年にしてほしいと願っております。ここに前半期にてのご協力に感謝し後半戦も又、ご指導・ご協力宜しくお願い致します。

改めて、会員皆様のこの1年の健康とご多幸を祈念し新年の挨拶といたします。

1R1Z

ゾーン・チェアパーソン上半期報告

ゾーン・チェアパーソン L.小苺米 基弘 (盛岡不来方LC)

新年明けましておめでとうございます。

さて、上半期・時間だけが経過し、終了してしまった感がいたしますが、なんと言っても、やはり"コロナ禍"の中での、会合や各活動(アクティビティ)が非常に困難な状態であります。

その中でも、昨年はおろもうて書面における諮問書の回覧、各クラブへの訪問、そしてガバナー公式訪問も、万全の体制をとった(つもり)での開催……。その後、感染拡大防止への注意をしながら、ソロソロと活動を始めようとした7月末。感染者数ゼロだった、岩手県内での初感染の情報……。その後11月のクラスターの発生など、もはや予断の許さない状況となって参りました。このため、予定していた事業・活動がやむを得ず中止の判断をせざる得ないものも数多くある中、従来のライオンズ活動を継続されておられる各

クラブの皆様におかれましては、深く深く感謝申し上げます。

下半期につきましても、状況はさらに困難な状況になりつつあり、感染拡大防止に最大限の注意を払いながら、順次進め方・やり方を手さぐりし、変えながら皆様にはさまざまご提案申し上げて行かなければと痛感しております。

前例の無い事なども出て来る事もあり、多少問題も発生してくると思いますが、一日でも早い終息を祈願しながら、それでもライオンズ精神に乗っ取り、果敢にチャレンジをして参りたいと存じます。

昨年に引き続き、今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

1R2Z

ゾーン・チェアパーソン上半期報告

ゾーン・チェアパーソン L.種市 昭六 (安代LC)

新年あけましておめでとうございます。昨年はコロナウイルス感染が地球規模で猛威を振るいました。各種の活動が自粛され、ライオンズクラブもその例にもれず影響を受けましたが、今年は丑力も借りてぎゅうぎゅうとコロナウイルスを押し出して、穏やかな年にしていきたいものです。

昨年の7月に1R2Zのゾーン・チェアパーソンを拝命して以来、ガバナー公式訪問、ゾーン内諮問委員会、4役会議、ゾーン内クラブと交流等事業活動に努めてまいりました。各クラブそれぞれ会員の獲得や事業の実施など悩みを抱えながら活動している状況であり、これらの課題が少しでも解決できるよう努力していかなければならないと感じました。このように目のまえの問題を現実にして、「サーバントリーダーを目指し!地域にインパクトを!!」「当たり前を当たり前楽しく元気で行動しよう!ライオンズ!!」の実現

を目指しどのように進めていけばよいのか模索しながらの活動中で、いざ実行するとなるとなかなか難しいものだと実感しています。

新しい年を迎え事業活動も後半となりましたが、ガバナーテーマ、アクティビティスローガンの目標達成のため、悩みながらも前向きに役割を果たしてまいりたいと思います。今年も引き続き皆様方のご指導ご支援をよろしくお願いいたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。



2R1Z

ゾーン・チェアパーソン上半期報告

ゾーン・チェアパーソン L.小原 勇 (花巻東LC)

昨年7月にゾーン・チェアパーソンとして活動を始めたわけですが、コロナ感染拡大防止に翻弄されてのスタートとなりました。

第1回諮問委員会開催と時同じくして、県内初のコロナ感染者が報道されました。感染防止対策を徹底し開催致しましたが、賛否両論ありました。クラブ表敬訪問は、マスク・検温・指手消毒、また密にならないようにすること、大きな声を出さないようにしました。

大きな行事の一つであるガバナー公式訪問は、クラブ4役のみの出席となりました。国歌もライオンズクラブの歌も、心の中で歌いました。もちろんライオンズローアも省略です。

懇親会は行ったのですが、全員着座のまま、ガバナーとキャビネット役員だけが、マスク着用で各テーブルを周り、挨拶して頂く状況でした。

第2回諮問委員会は、日時を決め会場を矢巾に設定し出席者も確認し開催を待つばかりでした。しかしながら、飲食店でのクラスターが発生し

断念せざるを得ませんでした。

コロナに振り回され、思うような活動ができない状況でした。しかし、「人類は必ずコロナに勝つ」と信じ、今は耐え抜く時期とっております。

世界ではコロナに対するワクチンも使用され始め、暗い話ばかりでは、ありません。

今年こそはメンバーの皆様が、明るく楽しく活躍できる年であると信じております。

残りの任期、皆様のご指導ご鞭撻をお願いし、また会員の皆様のご多幸をご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



2R2Z

ゾーン・チェアパーソン上半期報告

ゾーン・チェアパーソン L.佐藤 民生 (江釣子LC)

新年あけましておめでとうございます。2021年の新春を迎え、謹んでお喜び申し上げます。

昨年はコロナ禍で当江釣子ライオンズクラブは11月の第二例会を急遽中止にしてコロナウイルス感染を予防しました。12月もすべて中止にしています。1月の2R2Zの新年合同例会を12月17日に中止することに決めZ内4クラブに通知しました。

7月27日第1回キャビネット会議の前後にZC公式訪問をおこないました。7月22日北上国見ライオンズクラブ、7月27日和賀ライオンズクラブ、7月28日江釣子ライオンズクラブ、7月30日北上ライオンズクラブ。

7月29日第一回ガバナー諮問委員会をブランニュー北上で午後5時より行い、各クラブの会長テーマ、活動方針をお聞きしコロナ禍の中で例会の持ち方、アクティビティの仕方に各クラブ共苦慮しながらも工夫して取り組んでいる様子を伺いました。

懇親会はホテルの配慮で密にならないよう各テーブルに5人、料理は一品料理に工夫してもらい終了しました。

8月31日地区ガバナー公式訪問は、コロナ禍の影響で参加人数を最小限に絞りキャビネットからは6名クラブからは16名で地区ガバナー・クラブ四役懇談会、公式訪問と懇親会は地区名誉顧問を加え17名で行いました。

9月6日午前6時より恒例になっているゾーン内4クラブ

アクティビティ展勝地「あじさいの剪定」は、2021年展勝地100周年に全株咲かせようと、咲き終わった花のみを切り落とし花芽を残して来年に備えました。

9月17日午前8時28分より恒例になっているZC杯「親睦チャリティーゴルフコンペ」を開催しました、参加人数は33名で団体戦、個人戦が行われ江釣子ライオンズクラブのメンバーには協賛品を募り大会を盛り上げていただきました。

10月5日に10月8に行われるライオンズデーの参加ライオンに配るお茶を4クラブに配布しました。

11月16日第2回ZC、キャビネット会議が開催され、ZC会議ではLCIF100ドル献金について議論し今後の方向付けをしました。

12月2日第2回ガバナー諮問委員会を午後6時30分よりブランニュー北上で開催し、コロナウイルス感染防止の為に出席者を減らし、各クラブ会長、幹事の2名にしました。懇親会はありませんでした。

12月12日に行われるZ内4クラブ主催の第29回ライオンズクラブ少年剣道錬成大会が和賀ライオンズクラブ主幹で準備していましたが、北上市内にコロナウイルス感染者が出たと報道されたことから12月4日中止の報告を受けました。

Z内4クラブは工夫をしながら例会をしようと努力しています。

3R1Z

ゾーン・チェアパーソン上半期報告

ゾーン・チェアパーソン L.菅原 久 (胆沢岩手 LC)

旧年中は格別のご厚情を賜り、心からお礼申し上げます。

今日、新型コロナウイルス感染拡大によって、私達のくらしや地域社会に大きな影響が出ており、ライオンズクラブに於いても例外ではなく、活動そのものが制約され、残念に思っております。

このような状況にあって、過日第一回諮問委員会が開催され、地区ガバナーより今年度における重点的活動方針が示されると共に、各クラブの事業計画が協議されました。更に第二回諮問委員会は、コロナ感染拡大が進んでいることから、書面協議が行われました。

社会が混迷している中、自助努力だけでは限界

があり、助け合いが求められている状況になっているとも思われ、ライオンズクラブ本来の目的に添った活動にも取り組むべきと考えます。

一日も早い平穏な社会生活が訪れますことを願うと共に、会員皆様の御健康をお祈り申し上げご挨拶と致します。

3R2Z

ゾーン・チェアパーソン上半期報告

ゾーン・チェアパーソン L.菅原 隆 (一関 LC)

2020年11月25日(水)、3R2Zの第2回諮問委員会と新入会員オリエンテーション、参加者限定の懇親会を開催しました。講師は地区常任名誉顧問L.金野幸造にお願いし、岩手県内でもクラスターが発生するこの時節柄、他地区のライオンへの講師要請は双方のために自粛した次第です。

オリエンテーションでは一関中央LC、一関巖美溪LC、平泉LCから新入会員を迎え、各クラブ三役と名誉顧問、常任名誉顧問に限定した懇親会でした。少人数でディスタンスを保ちながらの静かな懇親会もこの時期ならではの感じました。会場での検温、手洗い、マスク着用と参加者も新しい生活様式に慣れているようでした。

最近、コロナの影響から家で過ごすことが多く、昔の書籍を読み返しております。

先日、読んだ「7つの習慣」を改めて読みかえてみると今回の新型コロナウイルスに対する考え方も当てはまるような気がします。

最初の習慣の章に出てくる内容にこのようなことが書かれています。

ビジネスで予想もしていなかったハプニングが起こったとします。それに対して自分にどのような感情が湧いたり、どんな行動を選択するかは、ハプニングという外部の出来事

によって決まると我々は考えていないだろうか、ハプニングに遭遇して不機嫌になるか、冷静に対処するかは自分自身が選択できます。人生は自分自身の選択と行動の結果です。

自分がコントロールできる事柄に集中し、自発的に行動することで、自分の人生を内側から変えていくことが可能です。誰かや何かのせいにする事なく、自分の感情や行動に責任を持つことが第一の習慣としてあげられています。

まさにこのハプニングを新型コロナウイルスの蔓延と考えたと、自分がコントロールできる事柄に集中し冷静に対処していくしかないのです。2月25日に予定しておりました、第3回諮問委員会と合同例会の懇親会も、思い切って文書の配布と諮問書の提出という新しい形で開催する選択をしました。

コロナ禍の中で様々な懇親会、アクティビティの中止や縮小を余儀なくされておりますが、決して悲観せず、冷静に対処して、活動内容を選択していくことが、今年度の重要な活動と考えております。

5月にはライオンズクラブメンバーが集い、ゴルフコンペ、年次大会が盛大に開催されるよう、一日でも早いコロナの終息とすべてのライオンズメンバーの未来が明るいものとなりますようお祈りしています。

4R1Z

ゾーン・チェアパーソン上半期報告

ゾーン・チェアパーソン L. 及川 善行 (千厩 LC)

新年明けましておめでとうございます。

4R1ZのZC 及川善行です。任期半年が過ぎましたが、コロナ!コロナ!でゾーンも各クラブもアクティビティが思うように進まぬ状況でありました。

就任し、すぐに「クラブ幹事会会議」を行い一年間の運営方針等の確認をしました。7月31日に「第1回ガバナー諮問委員会」、8月7日に「ガバナー公式訪問」開催。公式訪問は役員のみでの参加で残念でした。会員全員でガバナーをお迎えしたかったです。

8月末から10月に掛けて「ゾーン三役クラブ訪問」を行い、ゾーン6クラブの例会に参加しました。10月8日「ゾーン内親睦ゴルフ大会」開催。11月30日「第2回ガバナー諮問委員会」開催と何もかもはじめてのことで、不安の中ライオンの皆様の協力をいただきながら進めてまいりました。

任期も残すところあと半分となりましたが、今後ゾーン共同アクティビティ、ニューメンバースクール

等を予定しております。4R1Zでは今期女性会長のクラブが2クラブあります。それに伴い「4R1Z女性の集い」が開催予定で、ゾーンも協賛しております。

また、第67回年次大会エクスカースション「三陸鉄道リアス線に乗って」、「地区年次大会」等が予定通り開催されますようお願いばかりです。

結びに、ライオンズ会員の皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。そして、コロナウイルス感染症が早く終息しますように!!



4R2Z

ゾーン・チェアパーソン上半期報告

ゾーン・チェアパーソン L. 栗村 安弘 (大船渡 LC)

昨年はコロナウィルスの流行の一年（感染拡大の一年）だった中、7月から4R2Zのゾーン・チェアパーソンに就任して6ヶ月が経ちました。コロナ禍でのスタートでしたので、キャビネット三役ゾーン内各クラブと打ち合わせをしながらの行事運営でした。

この6ヶ月間の中で、10月に名古屋で開催された、第一・第二副地区ガバナー上級ライオンズリーダーシップ研究会に於いては、A～Fグループまである中、Bグループのグループリーダーとして参加させて頂き、グループディスカッション等の席上で改めてリーダーとしての役割等を勉強させて頂きました。

この研究会に参加させて頂いた事は、自身のライオンズマンとしてのスキルアップに繋がる

意義深い機会となり、又、11月山形で開催された複合地区第一・第二副地区ガバナー研修会出席に於いても、自身の更なるスキルアップに繋がる素晴らしい研修会でした。

この機会を頂いた事により、全国のガバナー予定者の皆さんと親しくさせて頂き、意見交換等も行うことが出来たので、今後のゾーン・チェアパーソンとしての活動等に活かしていければと思っております。

更に、残り6ヶ月ゾーン・チェアパーソン、ライオンズマンとして、ゾーン内又332-B地区に研究会・研修会で培った成果が届けられるよう、真摯に頑張っ参りたいと思います。

今後とも会員ライオン皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

5R1Z

ゾーン・チェアパーソン上半期報告

ゾーン・チェアパーソン L. 對馬 博貴 (久慈 LC)

2020年4月に332-B地区次期ゾーン・チェアパーソン予定者会議が北上市で行われ、第一副地区ガバナー菊池L(現ガバナー)より地区の運営について説明がありました。私も大変な一年になると思いながら久慈に帰ってきました。

7月、新年度に入り第1回ZC研修会、ZC会議が7月27日に北上市で開催され、各地区よりZCが参加しましたが、県内のコロナ禍の話題となり予定時間を切り上げ帰って来ました。

その後5R1Z内の各クラブ会長に挨拶をする予定を取り、訪問しガバナーの地区運営等を伝え、公式訪問は久慈会場で開催と決定しました。

8月5日、第1回諮問委員会は公式訪問と同日に開催。各クラブの悩みは会員の減少とコロナ禍で事業が中止になるなど活動できないことが話題の中心となりました。

12月5日、第2回諮問委員会は田野畑を会場に開催。コロナ感染者の多い地区クラブはリモートでの参加となりました。ZCに対しての要望があり、

各クラブのコミュニケーションを取ってもらいたいとの事。後期に入りましたらZ内クラブの例会に参加する事を約束しました。

また、10月には薬物乱用防止教育認定講師養成講座の受講をZ内クラブに働きかけ、陸中宮古LCから1名、久慈LCから4名と参加いたしました。

2021年は新型コロナウイルス感染が終息し、ウィ・サーヴ 我々は奉仕する の精神で多くの事業を開催できればと思っております。

更に菊池ガバナーの方針、各クラブ1名純増と各事業が達成出来る事を祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。



5R2Z

ゾーン・チェアパーソン上半期報告

ゾーン・チェアパーソン L. 萬 紘一 (遠野 LC)

明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましても輝かしい新年をお迎えの事と申します。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大により5R2Zの予定も半分以上が実行出来ない状態でした。その中で「第一回ガバナー諮問委員会」は無事に開催する事ができました。

又、「ガバナー公式訪問」並びに「四役懇談会」も各地区役員の皆様の皆様のご出席を頂き無事に予定通り開催された事については大変良かったと思っております。

只、残念だったのは「第二回ガバナー諮問委員会」は、各クラブの事情がありまして開催出来なかった事は残念でなりません。岩手県内で

も多数の「新型コロナウイルス」の感染者が出る大変な時節となり、会員の皆様にも生活や仕事上にも苦勞の連続のこととお察し致します。

不安と複雑な気持ちで新年を迎えましたが新型コロナウイルスの猛威は、全然収束する気配の見えないところに、大規模なクラスターも出るようになり、おさまる様子も見せない状態です。

残す6ヶ月をどのように「5R2Z」の釜石LC、遠野LC、釜石リアスLC、大槌LC、陸中山田LCの運営に対して協力者になることも大変だろうと思っております。

今後は、キャビネット役員の皆様、又、ゾーン内の会員の皆様のご指導ご鞭撻をお願いし自分の役割を全うさせていただきます。

コロナ時代の ライオンズ活動

vol.2

青少年育成事業

ライオンいわて編集委員会 副編集長

L. 藤崎 信男 (江釣子LC)

本格的に新型コロナウイルスが広がりだした昨年初頭、幸いにも 332-B 地区においては感染者を出さずにいられることが出来ていました。しかし、下旬にさしかかるあたりから徐々に感染者の報告があり、年末には毎日のように新規感染者が出ています。このような中、菊池ガバナーの重点目標である青少年健全にも、多くの影響が出ました。

2R2Z では、毎年 12 月に北上市内の剣道を志す青少年を対象に、ライオンズクラブ少年剣道錬成大会を開催しておりました。今期も 12 月 12 日の開催に向け、2R2Z の 4 クラブと、剣道を指導する各団体が協力して準備を進めておりましたが、止む無く中止の判断をされました。環境整備や進行・開閉会式の短縮など、ぎりぎりまで開催に向けた努力をされていましたが、県内の感染者の増加に伴い止む無く生徒の健康を優先した結果でした。

このような例は、他にも多くあると思われます。毎月のアクティビティ報告を拝見させていただいておりますと、県内の感染者の増加前で開催することが出来た大会もあったようですが、それも毎年のようにとはいかない中、関係クラブの方々の大変な努力の結果だと思われます。いずれの大会も、各ゾーン・クラブの皆様が、青少年が日ごろの鍛錬を披露する場として定着されていることと思われますので、継続・再開されるようご尽力いただきたいと思います。

332-B 地区の青少年健全育成の事業のひとつとしては、YCE 生の派遣・受け入れがあります。今期はこの事業も停止せざるを得ない状況でした。新型コロナウイルスの早期終息を望むばかりです。

もう一つにはライオンズクエストがあげられると思われます。ライオンズクエストは、しっかりとした予防対策と環境設備を整えることにより実行可能となると思われます。こちらも本来は対面でのワークショップ・セミナーでなければ意味がないのかもしれませんが、ワークショップなどは Web 受講などにできないか等、この時代に適した変化を考えていかなければならないのかもしれませんが。

私たちの生活様式に変化を求められている今、ライオンズクラブの活動も守るべき活動と、時代に即した変化の両方を皆さんで考えていかなければならないと思います。

シリーズ
東日本
大震災から
10年!

復興10年…現状 大槌



大槌ライオンズクラブ 会長 L. 大萱生 修一

岩手のライオンズクラブの皆様方、3.11 後、被災地へのご支援ありがとうございます。今年度もガバナー重点目標に掲げていただき、心強く思っております。

当初より、大槌 LC は、世界から、日本中のライオンズクラブから、多大なご支援をいただけてきました。その一つであるクラブ事務所は、今年中に移転、引っ越し作業を完了する予定です。

場所は、旧役場庁舎の近くで、新たに活動を再開します。

震災から 9 年 8 ヶ月余りが過ぎました。大槌は、どう変わったのだろう。

道路、鉄道、病院、学校など社会インフラは整備されました。しかし、一時避難で町を離れた方々が予想以上に戻っておりません。

区画整理の終わった空き地が残ったままです。

大槌は、人口の 1 割近くの方が亡くなりました。そして 3 分の 1 以上の方達が行方不明のままです。人の事情は、百人がそれぞれ百通りです。

今、大槌 LC 会員は、それぞれの仕事に勤しみ、互いに助け合い、地域の方々、特に子供達を支え活動をしていかなければならないと思っております。

東日本大震災からの復興が進み、大槌 LC の活動も定着しつつある中で、新型コロナウイルスの感染が広がり、思うように活動はできませんが、今後は、ガバナー、キャビネットのご意見、ご指導をいただきながら、一層努力していきたいと思っております。



シリーズ
東日本
大震災から
10年!

復興10年…現状 山田

陸中山田ライオンズクラブ 会長 L. 阿部 吉衛

東日本大震災の被災地に全国、全世界の方々から多大なご支援をいただき感謝申し上げます。

我が陸中山田ライオンズクラブは1981年(昭和56年)秋の台風15号による大雨で被災した山田町にライオンズクラブ国際協会からの災害見舞金を携えて1982年に山田町を訪問した332-B地区ガバナー及川清一行の寄付申し入れを受けた(故)木下禎治町長の寄付に対する返礼申し入れにガバナーが「返礼の必要はありませんがライオンズクラブとして最高の榮譽である新クラブ結成を願えば」との話が結成の由来となっております。

この結成の由来となった出来事から30年後、東日本大震災発災により山田町は甚大な被害を受けました。発災後から復旧、復興のハード整備が行われ、皆様の多くのご支援により現在、町は復興の形が見えつつあります。

復興の形は見えつつありますが、新たな問題も発生しております。街中には所々、空地があり、雑草の繁茂やごみのポイ捨てが多発するなど景観、衛生面の悪化が懸念されています。

このことから、陸中山田ライオンズクラブは草刈り、ごみ拾いなどの奉仕活動により、町の環境美化に協力しております。

また、皆様からご寄付いただいたサクラの苗木を船越公園に植樹し、将来の景観造成にも取り

組んでいるところであり、今後も皆様にサクラ苗木のご寄付のご協力を願います次第です。

他にも、山田町の宝である海を復活させるため、町や全国のボランティアダイバーと協力して海中のガレキ撤去も実施しました。漁業者が安全に仕事ができるよう、漁港周辺のガレキ撤去を重点的に行い漁港内には震災によるガレキが見当たらなくなりました。

震災から10年が経過しようとするなかで、今日まで様々な奉仕活動を行って参りましたが、活動の中であらためて町の将来を担う子供たちの大切さを感じております。

陸中山田ライオンズクラブは「子供たちに夢と希望をつなぐライオンズクラブ」これを重点目標としております。

子供たちの健全育成のため、水泳記録会の後援、柔道大会開催の企画をはじめとし、震災後、海で遊ぶ機会が減っている子供達のため、町に救命胴衣を寄付し、海で遊ぶ機会の創出を図る取り組みも実施しております。

振り返れば30年前、ガバナーが山田町に植えた奉仕の苗が我々の活動の原点となっております。将来、我々の活動により子供たちがそれぞれ花咲き、地域を守り支える人材となれば幸いです。

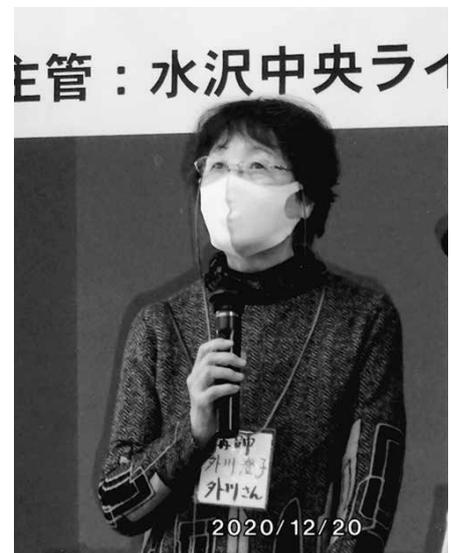


Lions Quest ライフスキル教育プログラム

ワークショップ開催報告

地区ライオンズクエスト副委員長

L. 吉水 義教 (水沢中央 LC)



2020年12月20日(日)、ライオンズクラブ国際協会332-B地区主催で、水沢中央ライオンズクラブが主管となって、陸中一宮駒形神社内の龍昇殿を会場として開催されました。

当日は近年まれにみる大雪と年明けからのコロナ禍、そして例年この時期危惧されるインフルエンザの流行と、多くの心配が尽きることのない中、ワークショップの開催となりました。

このような状況下で、講師をお勤めいただいたのはJIYD(特定非営利活動法人青少年育成支援フォーラム)認定講師の外川澄子先生です。

この度のワークショップは、幼保版を使った

園内型であり、受講された皆さんは、幼保連携型認定こども園駒形こどもの杜の園長先生はじめ17名の先生方でした。

こちらのこども園は、歴史ある駒形神社の一角にあり、奥州市では最大の規模と最新の施設を有し、50名を超える優秀な先生方が勤務されています。

開催にあたり、主管クラブである水沢中央LCの会員で、またこども園事務長のL.山下明のライフスキル教育に対する絶大なる理解と、その必要性を感じていただき、またLL.山下奈々江(お祖父様は故山下知躬元GVです)園長先生の積極的

なご協力を頂くことが出来ました。

開講にあたり、積雪にもかかわらず御臨席いただいた菊池徳男地区ガバナーより主催者を代表し挨拶をいただき、続いて主管である当クラブ会長L.安倍明が挨拶致しました。併せて第一副地区ガバナーL.村上孝、キャビネット幹事L.照井寛幸、キャビネット会計L.鈴木幸雄、地区青少年ライオンズクエスト委員長L.中野義明、同じく委員のL.本田秀行、そして主管クラブ会員と、多くの方々の出席される中で開講式が行われました。

その後、講師先生のもと16時15分修了証授与までの間、配布された教材をもとに全体での実習や発表、グループでの与えられた課題に対して取り組むなど、充実した研修となりました。

当日は終日厳しい寒さの中ではありますが、参加された先生方の熱心な姿に、寒さを忘れて学ばれる皆さんの姿に感銘を受けました。

これからの日本を背負う子供達の育成の為に本事業が普及拡大することを強く希望し報告いたします。



12月のアクティビティ

1R1Z		
盛岡LC	-	
盛岡不来方LC	5日	献血推進活動 クリスマス献血
	21日	養護老人施設「清和荘」にクリスマスプレゼント贈呈
盛岡中津川LC	2日	児童養護施設「和光学園」へ餅贈呈
盛岡観武LC	13日	こども食堂
	8日	アクティビティ広告収入 (事業資金獲得)
盛岡南LC	11月28-29日	盛岡市バトミントン協会への協賛
	20日	献血推進活動 クリスマス献血
滝沢LC	8日	青少年健全育成標語コンクール
	24日	使用済み切手 6600枚寄贈
玉山姫神LC	-	
1R2Z		
二戸LC	24日	ガールスカウト助成金贈呈
西根LC	23日	献血推進活動
	23日	歳末助け合い募金
安代LC	16日	ヘッドネーション
2R1Z		
花巻LC	-	
紫波LC	25日	ガールスカウト岩手県第11団へ活動支援
石鳥谷LC	1日	歳末助け合い芸能大会へ協賛
	9日	LCIF\$1000献金
花巻東LC	19日	献血推進活動 クリスマス献血
	2日	児童養護施設「清光学園」に果物進呈
矢巾LC	1日	矢巾町にコロナ対策費寄付
	11日	ひかりの箱募金
	20日	母子家庭支援「ここかむ食堂」に食材寄付
2R2Z		
北上LC	~11月	資源回収リサイクル
	20日,21日	献血推進活動 クリスマス献血
和賀LC	2日	資源回収リサイクル
	16日	歳末助け合い義援金贈呈
	20日	献血推進活動 クリスマス献血
	22日	青少年健全育成 ライオンズクラブ賞贈呈
	23日	手をつなぐ育成会和賀支部へ支援
	27日	あくどまめコンサート支援
北上国見LC	11日,20日	献血推進活動 クリスマス献血
江釣子LC	3日	使用済み切手 229枚送付
	3日	ひかりの箱募金
	12日	子ども食堂
	13日	献血推進活動 クリスマス献血
	21日	歳末助け合い募金
3R1Z		
水沢LC	16日	歳末助け合い募金
江刺岩手LC	-	
前沢LC	12日	献血推進活動 クリスマス献血
水沢中央LC	15日	LCIF\$1000献金、LCIF\$20献金
	20日	ライオンズクエストワークショップ開催
	21日	歳末助け合い協力寄付
金ヶ崎LC	1日	青少年スポーツ補助金
	24日	友愛訪問
	25日	ヘッドネーション
	29日	IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソンに募金
胆沢岩手LC	-	
3R2Z		
一関LC	12日	献血推進活動 クリスマス献血
	26日	ブナの木園との交流会

平泉LC	7日	平泉をきれいにする会
	25日	献血推進活動 クリスマス献血
花泉LC	1日	歳末助け合い募金
	2日	花泉町手をつなぐ会クリスマス学習発表会
一関中央LC	1日	国際援助 夏物古着回収・送付
	23日	歳末助け合い
一関巖美溪LC	12日	巖美地区イルミネーション
	12日	交通安全年賀協賛
4R1Z		
千厩LC	9日	新聞配達員に反射チョッキ寄贈
	16日	冬の交通事故防止県民運動 交通安全活動
大東岩手LC	4日	献血推進活動 クリスマス献血
東山LC	5日	東山小学校整備事業完成落成式
藤沢岩手LC	10日	藤沢中学校 薬物乱用防止セミナー開催
川崎岩手LC	-	
室根LC	10日	ブックスタート乳幼児に絵本贈呈
	22日,24日	特別養護老人ホーム孝養ハイッククリスマス会
4R2Z		
大船渡LC	4日	大洋学園 餅つき食材とクリスマスプレゼント寄贈
	6日	献血推進活動 クリスマス献血
	13日	碓石パーキング椿公園にて鹿食害対策作業
	28日	声の図書館
陸前高田LC	-	
住田LC	8日	献血推進活動
	21日	世田米・有住保育園にクリスマスプレゼント提供
大船渡五葉LC	6日	献血推進活動 クリスマス献血
	6日	うみねこキッズ食堂へ食材支援
5R1Z		
宮古岩手LC	-	
久慈LC	9日	LCIF\$1000献金 3件
陸中宮古LC	-	
田野畑LC	-	
岩泉龍泉洞LC	-	
5R2Z		
釜石LC	1日	釜石市図書館に図書寄贈
	1日	FC釜石に活動資金贈呈
	4日	鎮魂の碑 清掃・花壇整備
	4日	東日本大震災10年慰霊の桜記念植樹
	13日	献血推進活動 クリスマス献血
	15日	歳末助け合い運動協力
	22日	桜樹の記念碑設置
	23日	LCIF\$1000献金
遠野LC	2日,16日	障害者施設支援リサイクル品の回収
	14日	LCIF\$100献金
	23日	歳末助け合い募金
釜石リアスLC	13日	献血推進活動 クリスマス献血
	17日	歳末助け合い運動義援金
	23日	使用済み切手 1000枚送付
大槌LC	15日	歳末助け合い募金
陸中山田LC	-	
ラオインズクラブ		
西根LS	-	
レオクラブ		
盛岡LEO	-	
石鳥谷LEO	-	
北上LEO	-	
一関二高LEO	-	
釜石LEO	-	

会員動向

○ 12月 新入会員一覧

クラブ名	会員名 (新入 / 再入 / 転入)
西根 LC	L. 木村 成子
前沢 LC	L. 西前 和恵
一関 LC	L. 小林 誠

○ 2020年12月 LCIF \$ 1000献金

クラブ名	会員氏名	MJF回数
石鳥谷 LC	L. 岩 館 仁	1
水沢中央 LC	L. 村 上 孝	8
久慈 LC	L. 稲 田 泰 山	5
久慈 LC	L. 對 馬 博 貴	3
久慈 LC	L. 外 里 文 人	1
釜石 LC	L. 種 市 一 二	7



岩手日日
令和2年(2020)12月10日(木曜日)

新聞配達員へ
反射材チョッキ
千歳LC

コックピットの反射材チョッキを
配布した。

令和2年12月10日掲載

反射材チョッキを
配布した。

岩手日日
令和2年(2020)11月19日(木曜日)

福祉事業所へ
サククラ植樹
水沢中央LC
など3団体

奥州市の水沢中央ライオンズクラブ(LC)安部明会長は14日、同市水沢地区の福祉事業所へサククラ植樹活動を実施した。同LCは、同市水沢地区の福祉事業所へサククラ植樹活動を実施した。同LCは、同市水沢地区の福祉事業所へサククラ植樹活動を実施した。

令和2年11月19日掲載

「岩手日日」に掲載された記事の一部をご紹介します。

●お知らせ
石鳥谷ライオンズクラブ 50周年記念式典の日程が変更になりました。
2021年4月11日(日)
↓
2021年6月19日(土)

●お詫びと訂正
12月号 P4 のお名前に間違いがありました。
GST コーディネーター
× 西本有一 ○ 西本有伺
GLT コーディネーター
× 米谷春夫 ○ 米谷春夫
同じく P16 アクティビティ、陸前高田 LC の左側写真は金ヶ崎 LC の間違いでした。
訂正し、お詫び申し上げます。



アクティビティ フォトグラフ

盛岡南LC



クリスマス献血キャンペーン

盛岡観武LC



子供食堂（ランチ弁当のテイクアウト）

盛岡不来方LC



クリスマス献血キャンペーン

花巻東LC



クリスマス献血キャンペーン

金ヶ崎LC



「友愛園」訪問

水沢中央LC



歳末助け合い協力寄付

水沢LC



歳末助け合い協力寄付

花泉LC



花泉手をつなぐ会にケーキ贈呈

大東岩手LC



献血キャンペーン

二戸LC



ガールスカウト助成金贈呈

室根LC



孝養ハイツクリスマス会

釜石LC



震災10年慰霊の桜記念植樹

編集 後記

あけましておめでとうございます。
初めてのコロナ禍、初めての編集委員と初めてだけで困惑しておりますが、先月の編集委員会会議の中で地区の皆様から前期のライオンいわてに沢山の励ましの言葉を頂きありがとうございました。アクティビティも少ない中、毎回様々な写真の提供も私達の励みとなっております。今後のライオンいわても楽しみにしてください。
編集委員 L. 武田 実(和賀LC)

表紙の説明：珊瑚橋と白鳥

北上市内から展勝地へ向かう旧107号線の途中北上川に架かる橋が珊瑚橋です。東京の両国橋や大阪の天満橋と同じ構造で、夜間照明もあることから建設された当時は県1、2の名橋と言われました。春には見事な桜並木、冬には飛来した白鳥を眺めることが出来ます。

発行 2021年1月25日

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

ライオンいわて編集委員会

発行人：L. 菊池 徳男(北上国見LC)
編集長：L. 佐々木 正幸(北上国見LC)
副編集長：L. 菅原 浩(北上国見LC)、L. 藤崎信男(江釣子LC)
編集委員：L. 斎藤能久(北上LC)、L. 田鎖智也(北上LC)
L. 田村浩美(和賀LC)、L. 武田 実(和賀LC)
L. 及川純子(北上国見LC)、L. 菅野秀和(江釣子LC)

印刷：株式会社フジサキ
編集事務局：〒024-0061 岩手県北上市大通り3-1-1 JTSビル2F
TEL0197-64-5454 FAX0197-64-5869
E-mail: kunimilc@vesta.ocn.ne.jp